

## 令和8年度「食育に関する調査」の実施について（案）

### 1 目的

第5次広島市食育推進計画を策定するに当たり、現計画の事業効果を検証するとともに、食育に関する市民の意識、ニーズ、関心等を把握し、今後の推進方策を検討する基礎資料とする。

### 2 調査対象

広島市住民基本台帳から無作為抽出した満15歳以上（令和8年4月30日現在）の市民 3,640人

（単位：人）

区分	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
男	140	280	280	280	280	280	280	1,820
女	140	280	280	280	280	280	280	1,820
合計	280	560	560	560	560	560	560	3,640

※分析に当たっては広島市の男女別年齢別人口を基に補正を行う。

### 3 調査時期（予定）

令和8年5月～令和8年6月

### 4 調査方法

- ・質問紙法による郵送調査
- ・回収は、郵送回答とインターネット回答を併用

### 5 調査項目

#### （1）調査項目分類

- ア 指標の現状値の把握にかかる項目
- イ 推進方策の検討にかかる項目
- ウ 回答者の属性（性別、年齢、就業状況、同居家族）

問	項目	分類		（参考） R5年度 調査項目
		ア	イ	
問1	朝食の摂取状況	○		○
問2	朝食の内容		○	○
問3	朝食の準備方法		○	○
問4	朝食を食べるため必要だと思うこと		○	○
問5	「わ食の日」の認知度	○		○
問6	「わ食(和食・輪食・環食)」の実践度	○		○
問7	主食・主菜・副菜を揃えた食事の実践度	◎		○
問8	郷土料理や行事食の摂取頻度	◎		○
問9	よくかんで味わって食べる食生活の実践度	○		○
問10	よくかんで味わって食べるため必要だと思うこと		○	○
問11	健全な食生活の実践度	○		○
問12	普段の食生活で心がけていること		○	○
問13	食に関して充実を求める情報提供の方法		○	○

◎：第4次広島市食育推進計画において現状値未把握のもの。

(2) 調査項目設問(案)

※ 下線部分は前回調査から追加・変更  
※ 網掛けの用語は、調査用紙に解説を付記

ア 指標の現状値の把握に係る項目

設問		指標
問1	<p>あなたは、ふだん「朝食」を食べていますか。</p> <p>1 ほとんど毎日食べる 2 週に4~5日食べる 3 週に2~3日食べる 4 ほとんど食べない</p>	朝食を食べるこ とが習慣になっ ている若い世代 の割合 (20・30歳代男女)
問5	<p>あなたは、「わ食の日」を知っていましたか。</p> <p>1 言葉も内容も知っていた 2 言葉は知っていたが、内容は知らなかつた 3 言葉も内容も知らなかつた(今回初めて知つた)</p>	「わ食の日」を 認知している人 の割合
問6	<p>あなたは、3つの「<b>わ食(和食・輪食・環食)</b>」をそれぞれ実践していますか。</p> <p>(1) 和食 (栄養バランスのとれた日本型食生活の実践) (2) 輪食 (家族や友人、地域の人などとの食卓を囲んだ団らんの実践) (3) 環食 (食品や食材を無駄にしない、食べ残しをしない、地場産の食材を使うなど、 環境に配慮した食生活の実践)</p> <p>1 十分に実践している 2 まあまあ実践している 3 あまり実践していない 4 全く実践していない 5 わからない</p>	「和食」「輪食」 「環食」を実践し ている人の割合
問7	<p>ここ1か月間の様子についておたずねします。あなたは、<b>主食・主菜・副菜</b>の3つを組み合わせて食べることが1日に2回以上あるのは、週に何日ですか。</p> <p>1 ほぼ毎日 2 週に4~5日 3 週に2~3日 4 ほとんどない</p>	主食・主菜・副 菜を組み合 せた食事を1日 2回以上ほぼ毎 日食べている人 の割合
問8	<p>あなたは、<b>郷土料理や行事食</b>をどのくらいの頻度で食べていますか。</p> <p>※広島の郷土料理には「お好み焼き」などがありますが、広島市や御自身の生まれ育った 地域に限定せず、日本全国の郷土料理や行事食を含めてお答えください。</p> <p>1 週に1回以上 2 月に2~3回程度 3 月に1回程度 4 2~3か月に1回程度 5 半年に1回程度 6 ほとんど食べない</p> <p>※ 郷土料理や行事食 その地域に特有の料理や、年越しそばなど古くから受け継がれ伝えられている 料理のことです。</p>	郷土料理や行 事食を月1回以 上食べている人 の割合
問9	<p>あなたは、ふだんの食生活において、よくかんで、味わって食べていますか。</p> <p>1 十分にしている 2 まあまあしている 3 あまりしていない 4 全くしていない 5 わからない</p>	よく噛んで食べ るなど食べ方に 配慮する人の 割合
問11	<p>あなたは、「<b>健全な食生活</b>」が実践できていると思いますか。</p> <p>1 十分に実践できていると思う 2 まあまあ実践できていると思う 3 あまり実践できていないと思う 4 全く実践できていないと思う 5 わからない</p>	健全な食生活 を実践している 若い世代・市民 (総合評価)の 割合

イ 推進方策の検討に係る項目

設問		関連する 重点プログラム等
問2	<p>あなたは、今日の「朝食」で何を食べましたか。食べた物をすべて選んでください。</p> <p>1 ごはん（おにぎりを含む） 2 パン 3 シリアル          4 肉・肉加工品を使ったおかず 5 魚・魚加工品を使ったおかず          6 卵を使ったおかず 7 大豆製品を使ったおかず          8 野菜を使ったおかず 9 果物 10 牛乳・乳製品（ヨーグルト・チーズ）          11 栄養補助食品（ゼリー・飲料など） 12 その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わ食の日事業</li> <li>・若者世代のための食育啓発事業</li> </ul>
問3	<p>あなたは、ふだん、「朝食」をどのように準備する 又は 準備してもらうことが多いですか。</p> <p>1 主に、家で調理して食べる          2 主に、調理されたものを購入して食べる          どこで購入することが多いですか              a スーパーマーケット・食品販売店              b コンビニエンスストア              c 持ち帰りができる飲食店（ファストフード店を含む）          3 主に、外食する          4 その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わ食の日事業</li> <li>・若者世代のための食育啓発事業</li> </ul>
問4	<p>あなたが、「朝食」を食べるためには、必要だと思うことは何ですか。</p> <p>1 朝食を食べるメリットなどの情報提供          2 自分で短時間・簡単に作れる朝食レシピの紹介          3 自分で短時間・簡単に朝食を用意できる 市販食品の組合せ方法・組合せ例の紹介          4 自宅以外（飲食店やコンビニ等）で手軽に朝食を食べることができる環境          5 食品販売店（スーパー・マーケット・食品販売店・コンビニ等）で          朝食用セット（食材を含む）などが購入できる環境          6 こどもの頃からの朝食を食べる習慣          7 その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わ食の日事業</li> <li>・若者世代のための食育啓発事業</li> </ul>
問10	<p>よくかんで、味わって食べることを目指す「<b>嗜ミング30</b>」に取り組むために、あなたが必要だと思うことは何ですか。</p> <p>1 よくかんで食べることによる効果（例：肥満予防、脳の発達など）についての情報提供          2 かみごたえのある食材を使った料理のレシピの提供          3 食べ物をかむ力をつけるための離乳食の進め方など、          乳児期から気をつけたいことの情報提供          4 食物をかまない、口の中にためたまま飲み込まないこどもについての指導          5 幼稚園、保育園、認定こども園、学校でのよくかんで食べるための指導          6 健康な歯や口を保ち、よくかんで食べるための、          定期的な歯科健診や歯科治療、歯石除去などの予防処置          7 その他          8 <b>嗜ミング30</b>について知らなかった（今回初めて知った）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・嗜ミング30 運動の推進</li> </ul>
問12	<p>あなたが、ふだんの食生活で心がけていることは何ですか。</p> <p>1 栄養バランスに気をつける 2 減塩に気をつける          3 野菜を多くとるようにする 4 規則正しく食べる          5 家族等が一緒に食事をする 6 計画的に食品を購入する          7 食べきれる量を作る・注文する 8 食べ残さない          9 旬の食材を食べる 10 県内産や市内産の食材を食べる          11 その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わ食の日事業</li> </ul>

設問		関連する 重点プログラム等
問13	<p>あなたが、「食」に関する正しい知識を持つために、充実してほしい情報提供の方法は<u>何ですか</u>。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 公式ホームページへの掲載</li> <li>2 市の広報紙(市民と市政)や各種情報誌への掲載</li> <li>3 公式YouTubeでの発信</li> <li>4 公式SNS(X(旧Twitter)、Facebook、LINE等)での発信</li> <li>5 <b>デジタルサイネージ</b>等での発信</li> <li>6 学校、幼稚園、保育園等からの発信</li> <li>7 飲食店等、食事の提供の場での発信</li> <li>8 スーパーマーケットなど食品販売店等の店頭での発信</li> <li>9 食に関する講習会やイベントの開催</li> <li>10 オンラインでの食に関する講演会や見学会等の開催</li> </ol>	全体

ウ 回答者の属性（性別、年齢、就業状況、同居家族）

項目	設問
年齢	令和8年4月30日現在年齢を直接記載
性別	1 男性 2 女性
現在の就業等の状況	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 勤労者(会社員・自営業・パート・アルバイトなど)</li> <li>2 家事従事者</li> <li>3 学生(中学生・高校生)</li> <li>4 学生(大学生・短大生・専門学校生)</li> <li>5 その他</li> </ol>
同居する家族等 ※本人から見た続柄を選択	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 配偶者(夫・妻)</li> <li>2 <u>こども</u>(18歳未満)</li> <li>3 <u>こども</u>(18歳以上)</li> <li>4 親(配偶者の親も含む)</li> <li>5 孫(18歳未満)</li> <li>6 孫(18歳以上)</li> <li>7 兄弟姉妹(18歳未満)</li> <li>8 兄弟姉妹(18歳以上)</li> <li>9 祖父・祖母</li> <li>10 その他の家族等</li> <li>11 一人暮らし</li> </ol>